

ホームドクター

626

令和6年のCOVID-19 感染症対策とその後

新年あけましておめでとうございます。COVID-19が2020年に日本に上陸して早くも4年が経ちました。2021年よりワクチン接種が開始され、次々に変異する株に対応して、ワクチンも次々に開発されていきました。2023年春接種では基礎疾患のある人と65歳以上の高齢者が対象となり、現在の秋冬接種では全世代の人が対象となっております。今回の接種が特定接種(国が費用を出す接種)の最後になります。この4年間にCOVID-19の感染予防措置の影響で、他のウイルス性疾患が極端に減り乳幼児および小児の社会免疫が低下しま



越谷市医師会
会長

はら すなお
原 直

した。そのため昨年よりインフルエンザ、アデノウイルス、RSウイルスや溶連菌が猛威を振るっております。しかしながらCOVID-19はまだ終わってはおりません。昨年の10月よりインフルエンザの流行に取って代わられましたが、年始明けにはCOVID-19の次の波が来ることが危惧されています。今回の秋冬接種のワクチンは、今までのワクチンとは違い全く新しい株(XBB-1.5)に対応しています。ワクチン接種は、ある程度感染を予防します。そして感染しても重症化を防ぎ、軽症で終わることが知られています。また、COVID-19

の後遺症の出現率を減らし、後遺症の出た人にもワクチン接種をすることでその症状を軽減する効果もあります。まだ接種していない方はぜひ接種するようにしてください。

これまでのコロナ禍で、外出を控え巣籠時間が増えたために足腰が弱ってきていませんか？健康を維持するため可能な限り元の生活に戻し、どんどん歩き、動くようにしていきましょう。医療機関の受診も感染を恐れて控えていませんか？日常の医療は、感染防御をしてほぼ以前と同じ医療体制に戻ってきております。受診を控えることにより、疾患が進行して身体に悪影響が出る可能性があります。受診控えはやめ、今まで通り受診するようにしましょう。

COVID-19がある程度落ちつくまで、越谷市医師会としては「適切かつ迅速に」対処してまいります。今年も感染症対策に御協力をお願いいたします。

健診・相談

🦷こうくう口腔がん検診・歯周病検診実施中

- ▶期間：2月15日(木)まで
- ▶会場：市内実施歯科医療機関
- *詳しくは、こしがや保健ガイドまたは市ホームページを参照

🍷栄養士にさく！ 食生活なんでも相談

- ▶日時：2月8日(木)、9:00～12:00。ほかの日時も事前予約制で随時相談可
- ▶内容：栄養士による個別相談
- ▶対象：市内在住の方3人
- ▶申込み：電子申請、電話



🦷くわ歯科健診・相談～歯つらつ！ お口の健康～

- ▶日時・会場・対象：下表のとおり

| 日時 | 会場 | 対象 |
|----------------------|----------|----------------------|
| 1月10日(水)、13:30～15:00 | 児童館 コスモス | 市内在住のお子さん と保護者20人 |
| 2月14日(水)、13:30～15:00 | 保健センター | 市内在住の方20人 |

- ▶内容：歯科健診・相談。治療は行いません
- ▶申込み：電子申請、電話



予防接種

新型コロナウイルスワクチン接種令和5年秋開始接種実施中 公費での接種は今回で終了

- ▶期間：3月31日(日)まで
 - ▶対象：初回接種を完了し、前回接種日から3カ月以上経過する生後6カ月以上の方
 - ▶接種券の発送：順次。越谷市に転入してから接種を受けていない方はコールセンターへ
 - *1月中旬に第一三共ワクチンの接種を開始予定
- 📍新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0120-701-333(9:00～17:00)



🦷こう高齢者肺炎球菌予防接種を実施中

- ▶期間：3月31日(日)まで
- ▶会場：市内実施医療機関
- ▶対象：次の①・②のいずれかに該当する方。
①市内に住民票を有し、令和5年4月1日～6年3月31日に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる ②接種日に60歳～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがあり身体障害者手帳1級を持っている、または同等の障がいがあり医師の診断書がある
- ▶費用：3,000円。無料になる方がいます
- ▶持ち物：受診券(65歳になる対象者に4月上旬に送付済み)
- ▶申込み：事前に市内実施医療機関へ
- *市外での接種を希望する方は事前に健康づくり推進課へ
- *過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象外(全額自費で接種した方も含む)

インフルエンザ等の 感染症を予防しましょう



薬剤師に直接相談

薬の相談日

1/16(火)、13:00～15:00

開催日の1週間前までに電話で下記へ

📍越谷市薬剤師会事務局(保健センター3階)
☎960-4100

健康情報コラム

医療へのアクセス

こんにちは。突然ですが、皆様は体調に異変を感じたとき、病院へは足が向くほうでしょうか。病院に行く、様子を見ながらゆっくり過ごす、市販薬を利用する等、症状にもよりますが、さまざまな対応があると思います。医療へのアクセスを、①医療ケアの必要性が生じる→②ケアの必要性を認識しケアを求める→③医療機関を探す→④医療機関にたどりつく→⑤医療サービスを利用する→⑥必要なケアに対しての結果を得る、という枠組みで説明する論文があります。

どこにハードルがありそうでしょうか。「②ケアの必要性を認識しケアを求める」は、これは病院に行かなければならないなと思い、よし行こうと意欲を持つことです。「③医療機関を探す」は、症状にあった医療機関を見つけること。「④医療機関にたどりつく」では、医療機関の場所を調べ、交通手段を利用し、開院時間に合わせてたどりつかなければなりません。お財布も必要です。インターネット上に多くの情報があるとしてもなかなか大変そうです。情報を集める能力、言語や交通手段の状況、雇用の状況なども影響してきます。

先の論文では、医療アクセスを医療機関につなげていく私たちの能力と、医療の提供機関や組織、制度の利用しやすさの相互作用として捉えています。とはいえ、制度や環境が整っていても、医療にかかるという意識を本人が持つことがスタートとなりそうです。不調を我慢しつらい思いをするよりも医療機関を活用するのはいかがでしょう。そしてその後も、自分の医療ケアに自分自身が関与しようという気持ちが大切です。

医療機関やその他のサービスを上手に活用しながら、健やかな1年を過ごせますように。

埼玉県立大学社会福祉子ども学科
准教授 高島 恭子

振り込め詐欺などに注意！！

不審な電話を受けたら一人で考えず、家族や警察・市役所に相談しましょう

掲載した市役所各課の電話番号は直通番号です
市外局番は(048)です